

○市長（染谷絹代） 皆さん、おはようございます。女性議会の開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

女性議会の議員の皆様方、女性議会の議員に御応募いただきまして、まずもってありがとうございます。心より感謝申し上げます。また、市議会におかれましても女性議会の趣旨を御理解いただきまして、曾根副議長以下、議会の皆様方に本日の運営に当たりまして大変な御協力をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、私は昨年の5月に就任して以来、ゆめ・みらい百人会議、あるいはタウンミーティング2013のような形で市民の皆様方から御意見や御提案をお聞きし、それを市政に反映する努力をしてみいました。

一方、市が設けている審議会やあるいは地域の会合などでは、出席者の多くの方が男性であり、女性が参画して発言する機会は限られているということを感じておりました。また、男性ばかりが出席している会合でお話を伺うことと、それから女性部会とか女性の方ばかりが集まる方々との市長と語る会などでは、出てくる話題も聞かれる質問も違っておりました。そうしたことを踏まえまして、女性ならではの視点を、生活者からの視点を市政に生かす、そういった意味では、より多くの女性の皆様方の御意見を伺いたいというのが私の今回の女性議会の趣旨でございます。

単なるイベントで終わらせることなく、女性が政策やその方針を決定するその過程に参画して、女性議員の御意見や御提案を今後の市政運営の参考にさせていただくためのものがございます。

そして、本日は明治9年に金谷の横岡に住んでおられた女性の方が日本で初めて投票権を行使した日でもございます。それで、島田市の男女共同参画の日となり、かつ県の男女共同参画の日となっているのも、横岡の女性が今日この7月30日に

投票したという記録が残っているからであります。

そうした記念すべき日にこの女性議会が開かれることを私は大変うれしく思っており、かつまた、ふさわしい日であるというふうに考えております。

女性議員の皆様方には、是非、忌憚のない御意見を聞かせていただき、女性の視点ならでの積極的な御提案をいただくことを御期待申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。